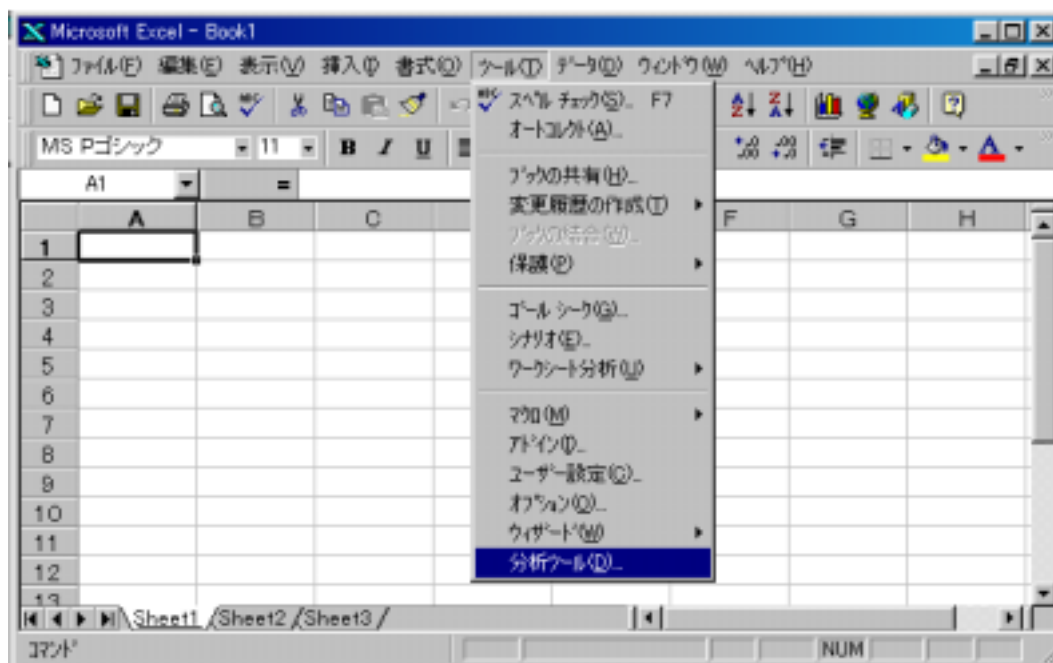


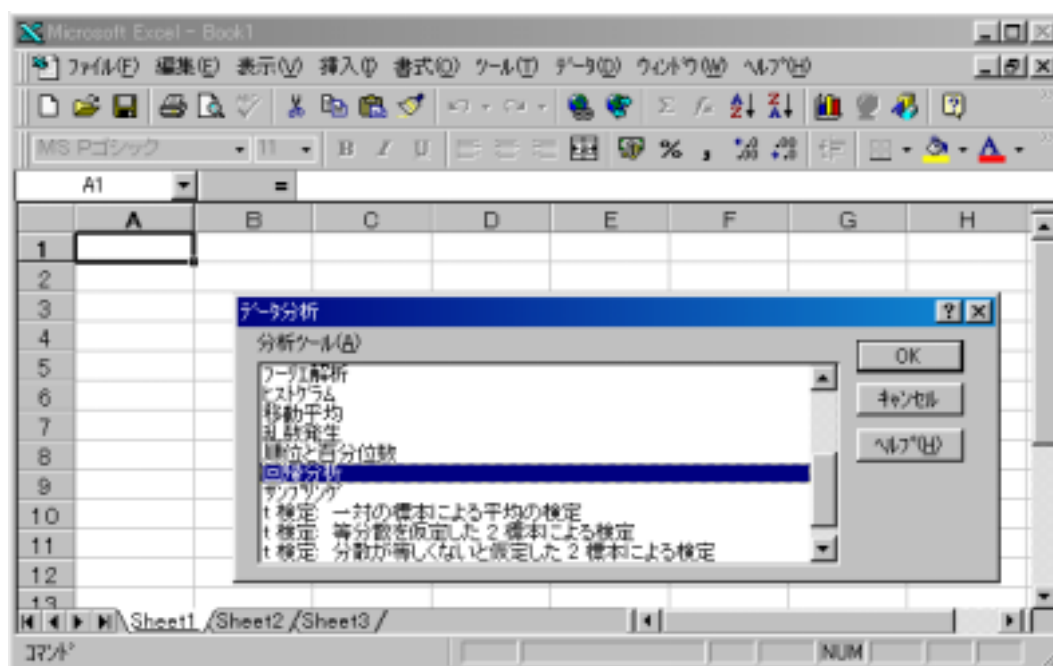
コンピュータソフトを使った回帰分析の実際

A. EXCEL による方法（表示例は Excel97 を使用）

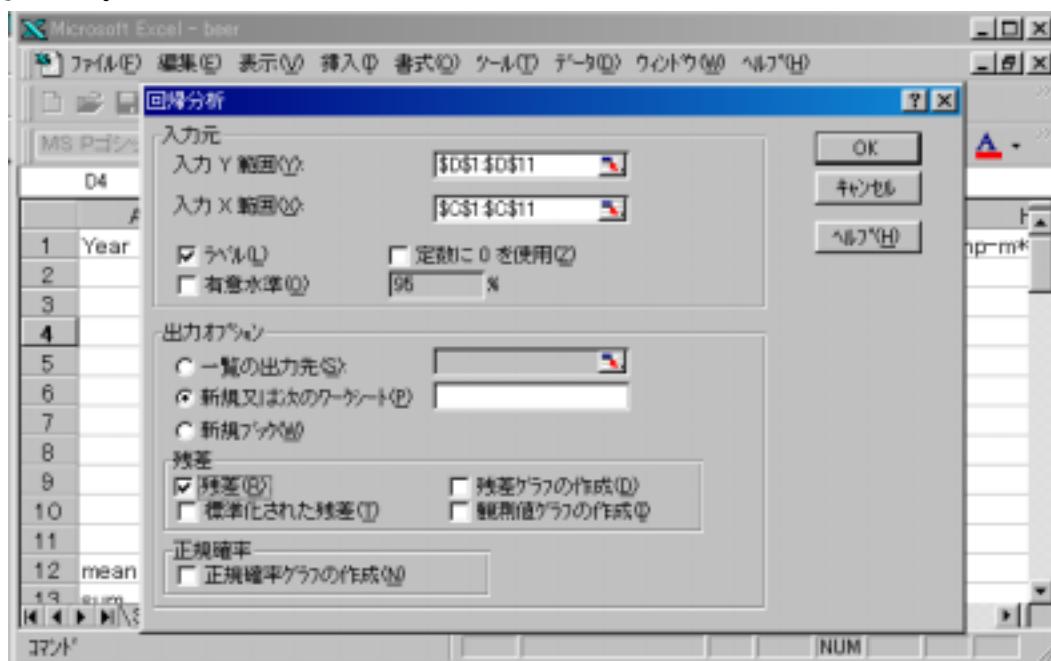
アドインの「分析ツール」を使用する。メニューバーの **ツール(T)** **分析ツール(D)** を選択する。



データ分析ウィンドウの中の **回帰分析** を選択し、**OK** を押す。



回帰分析のウィンドウが表示されるので、各欄にデータ範囲等を指定して、**OK**を押せば実行される。

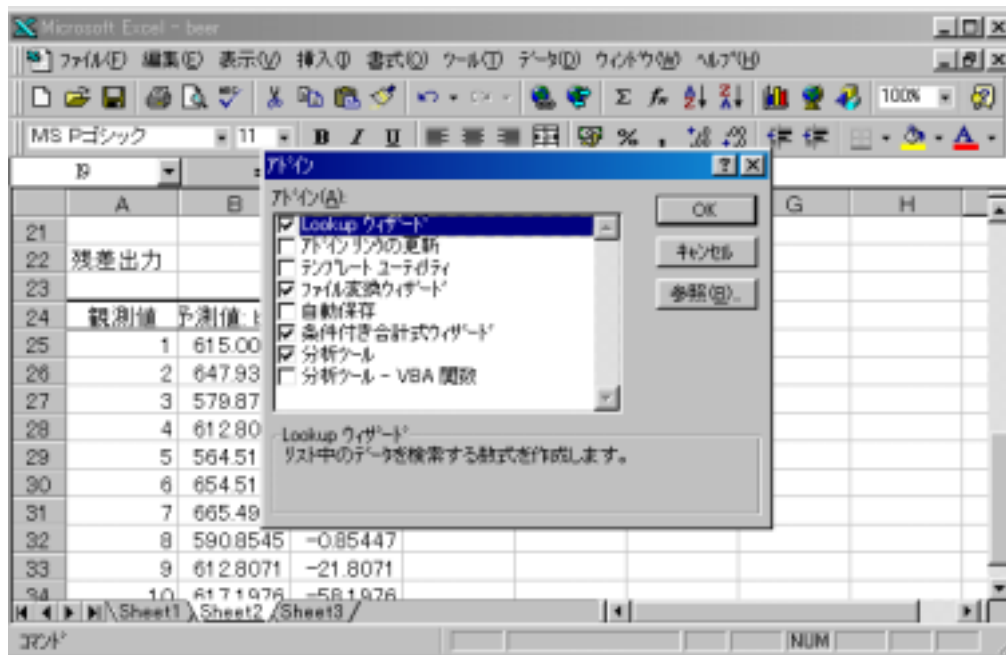


推定結果は指定した部分に出力される。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	概要								
2									
3	回帰統計								
4	重相関 R	0.765773							
5	重決定 R2	0.586406							
6	補正 R2	0.534709							
7	標準誤差	29.03712							
8	観測数	10							
9									
10	分散分析表								
11		自由度	変動	分散	割られた分散	有意 F			
12	回帰	1	9563.665	9563.665	11.34272	0.008616			
13	残差	8	6745.235	843.1544					
14	合計	9	16308.9						
15									
16		係数	標準誤差	t	P-値	下限 95%	上限 95%	下限 95.0%	上限 95.0%
17	切片	20.06602	177.2073	0.113348	0.912548	-388.555	428.7271	-388.555	428.7271
18	temp	21.95263	6.518205	3.367895	0.008616	6.921616	36.98365	6.921616	36.98365
19									

【注意】メニューバー **ツール(T)**をクリックしても**分析ツール(D)**が表示されないときは、分析ツールがインストールされていない可能性がある。インストールするには、**ツール(T)**

アドイン(I)を選択し、アドインのウィンドウで「分析ツール」にチェックを入れ、OKを押せばよい。



【参考文献】

- 縄田和満(1996)、『Excel による統計入門』、朝倉書店
 縄田和満(2000)、『Excel VBA による統計データ解析入門』、朝倉書店